

## 第1回実施概要

- 日時 2020年8月3日(月) 10:00~12:00
- 場所 石巻市波板
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 30代男性・50代男性 2名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声(学びにつながる部分)
  - プログラム最中
    - ・船で海に何度も出ているが、今までにない感覚!
    - ・海との距離が近く、波の揺れがダイレクトに伝わってくるのが新鮮!
    - ・ゴミがこんなに多いと思わなかった。(震災当時のものも含め)
    - ・魚や生き物が見れると思わなかった
  - アンケート
    - 【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。
      - ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (2/2名)
- ・大変関心がある

**【2】** 震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (2/2名)
- ・大変関心がある

**【3】** 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (2/2名)
- ・大変関心がある

**【4】** 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ゴミの削減を意識します。
- ・リユース、リデュース、リサイクルを意識したい

**【5】** 自由記述 (今日のプログラムに参加して気付いたこと・新しい発見・感想)

- ・大変有意義な時間でした。

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・人数が少なかったこともあり、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・津波で流されてきたものやゴミを拾いながら、震災やゴミについて話すことができた

■改善

- ▶プログラムには間に合ったが事前準備に予想以上に時間がかかってしまったので、次回からはもう少し余裕を持って対応する

■経費（内部向け）

人件費：45,000 円（日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真

①



②



③



④



## 第2回実施概要

- 日時 2020年8月4日(火) 10:00~12:00
- 場所 石巻市波板
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 30代女性・30代女性 2名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声(学びにつながる部分)
  - プログラム最中
    - ・海と繋がってる気分!
    - ・今までに味わったことのない感覚!
    - ・震災の時の瓦礫がこんなにあるの!?
  - アンケート
    - 【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。
      - ・全く関心がない
      - ・あまり関心がない
      - ・どちらでもない(2/2名)
      - ・少し関心がある
      - ・大変関心がある

【2】 震災や防災への興味関心はありますか。

- ・ 全く関心がない
- ・ あまり関心がない
- ・ どちらでもない (1/2 名)
- ・ 少し関心がある (1/2 名)
- ・ 大変関心がある

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・ 全く関心がない
- ・ あまり関心がない
- ・ どちらでもない (1/2 名)
- ・ 少し関心がある (1/2 名)
- ・ 大変関心がある

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ ポイ捨てしない
- ・ 買い物袋持参

【5】 自由記述 (今日のプログラムに参加して気付いたこと・新しい発見・感想)

- ・ 大変有意義な時間でした。
- ・ SUP 楽しかったです

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■ よかった点

- ・ 人数が少なかったこともあり、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・ 安全管理を徹底できた
- ・ 予定していた場所の風速・風向きがあまり良くなかったため、当日の朝に判断しコースを変更して開催した。早めに判断できてよかった

■ 改善

- ▶ 前回の反省を生かし準備をスムーズに行うことができた

■ 経費 (内部向け)

人件費：45,000 円 (日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真

①



②



③



④



### 第3回実施概要

- 日時 2020年8月5日(月) 15:30~17:30
- 場所 石巻市大浜
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 50代男性・50代男性 2名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声
  - プログラム最中
    - ・海がこんなに綺麗だと思わなかった！
    - ・ゴミが浮いているにびっくりしました
- アンケート
  - 【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。
    - ・全く関心がない
    - ・あまり関心がない
    - ・どちらでもない
    - ・少し関心がある
    - ・大変関心がある(2/2名)
  
  - 【2】震災や防災への興味関心はありますか。
    - ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (2/2名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (2/2名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・環境を守る

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回も小人数だったので、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・震災の時の話をいつも多めにできた

■改善

- ▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人)

■活動写真

①

②





③



④



## 第4回実施概要

■日時 2020年8月9日(日) 15:30~17:30

■場所 石巻市大浜

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代男性・30代男性・50代男性・20代女性・40代女性 5名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・海がこんなに綺麗だと思わなかった！
- ・ゴミが浮いているにびっくりしました

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある(3/5名)
- ・大変関心がある(2/5名)

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (3/5名)
- ・大変関心がある (2/5名)

**【3】** 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (2/5名)
- ・大変関心がある (3/5名)

**【4】** 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・レジ袋をもらわない、マイバック持参
- ・ストローなし
- ・ゴミを見つけたら拾う
- ・新聞紙や広告でゴミ袋を作る
- ・浜などに落ちているゴミにもう少し意識を向ける

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回は今までで一番人数が多かったが海況が良かったこともあり、しっかり一人一人を見ることができた
- ・安全管理を徹底できた
- ・時間と参加者の漕ぐスピードを考え、ルートを変更した

■改善

- ・4、5人以上になるといつものタイムスケジュールで動けないので、もう少しフィールドの開拓を進めていきたい
- ・プログラムについても話す内容のバリエーションを増やして、参加者のスピード感・時間などを見て、話す内容も変えていきたい

■経費 (内部向け)

人件費：45,000 円（日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真



## 第5回実施概要

■日時 2020年8月9日(日) 15:30~17:30

■場所 石巻市大浜

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代男性・20代女性 2名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・海がこんなに綺麗だと思わなかった！
- ・ゴミが浮いているにびっくりしました

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・マイバック持参

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回も小人数だったので、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・震災の時の話をいつも多めにできた

■改善

- ▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人)

■活動写真



## 第6回実施概要

- 日時 2020年8月10日(月) 15:30~17:30
- 場所 石巻市伊勢畑
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 40代男性・30代女性・小学4年生、1年生 4名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声
  - プログラム最中
    - ・養殖棚をこんなに間近で見られて嬉しい
    - ・雄勝の新しい魅力になると思う
    - ・カニやウニを初めて触った
- アンケート 時間がなくアンケートをとる時間がなかった
- よかった点
  - ・こどものスピードに合わせてツアーをすることができた
  - ・安全管理を徹底できた
  - ・こどもが緊張していたので、海を楽しんでもらえるように生き物を見つけて遊んだことで緊張がほぐれていった
- 改善

ツアー後のアンケートをとる時間がなかったのが反省。  
こどもがいる場合はもっと時間に余裕を持って行動したい

■経費（内部向け）

人件費：45,000 円（日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真





## 第7回実施概要

■日時 2020年8月12日(水) 13:00~15:00

■場所 石巻市伊勢畑

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代女性2名・30代女性：3名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・初めて、津波で流されたものを見た(木に引っかかっている漁具を見て)
- ・ゴミが多くてびっくり

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない(1/3名)
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある(2/3名)
- ・大変関心がある

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない

- ・あまり関心がない (1/3 名)
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/3 名)
- ・大変関心がある (1/3 名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない (1/3 名)
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/3 名)
- ・大変関心がある (1/3 名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ゴミの削減を意識する

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回は全員女性だったので、いつもよりルートを短縮してツアーした
- ・安全管理を徹底できた

■改善

- ▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000 円 (日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真



## 第8回実施概要

- 日時 2020年8月13日(木) 13:00~15:0
- 場所 石巻市伊勢畑
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 20代男性・20代女性・50代男性：3名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声
  - プログラム最中
    - ・予想以上に体幹を使う
    - ・こんなに海が綺麗なところが宮城にあると思わなかった
    - ・地元の海で、マリンスポーツをできて幸せ
- アンケート
  - 【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。
    - ・全く関心がない
    - ・あまり関心がない
    - ・どちらでもない
    - ・少し関心がある(3/3名)
    - ・大変関心がある
  
  - 【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (2/3名)
- ・大変関心がある (1/3名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/3名)
- ・大変関心がある (2/3名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・レジ袋をもらわない

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・震災のことを全く知らない方が2人いたので、震災についての話をいつもより時間をとった
- ・海についても、海洋環境の変化やゴミの増加など話したら、すごく興味を持ってくれた
- ・安全管理を徹底できた

■改善

- ▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円 × 3日(ツアー前日・当日・翌日) × 1人)

■活動写真



## 第9回実施概要

■日時 2020年8月15日(土) 9:00~11:00

■場所 石巻市伊勢畑

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

30代女性3名・30代男性1名：合計4名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・プログラムでSUPヨガもやってほしい
- ・海が穏やかで漁師も少ないからマリンスポーツに最適なフィールド
- ・生き物もたくさん見れて楽しい

■アンケート

アンケートなし

よかった点よくなかった点(内部向け)

■よかった点

- ・しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・タイムスケジュール通り動けた

■改善

- ・アンケートを書いてもらうのを忘れてしまった

■経費（内部向け）

人件費：45,000円（日当15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人）

■活動写真



## 第10回実施概要

■日時 2020年8月16日(日) 9:30~11:30

■場所 石巻市伊勢畑

■目的 ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする  
・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出  
・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう  
・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える  
・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う  
2) プログラムの概要  
①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー  
②. 海へ出発  
③. 座って練習  
④. スタンドアップ  
⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

30代女性2名・30代男性2名・40代男性・10代男子・小学3年女子：7名

■スタッフ

中里 潤

補助 20代男性

■参加者の声

■プログラム最中

・海が怖くなくなった！

今まで嫌いだった(海・水)けど、好きになった！！

・なんでこんなにゴミがあるの？

■アンケート

アンケートなし

よかった点よくなかった点(内部向け)

■よかった点

・今までで一番参加者が多かったが、サブガイドとして地元漁師にも手伝ってもらったので、安全管理を徹底できた。

・小学3年生の女の子は、今まで海が怖く海で遊んだことがほとんどないようだったが、SUPをやって「海が好きになった！」と言ってくれたので嬉しかった。

■所感

・小学生以下の場合、体格・運動神経・海が怖い子どもなどは  
ガイドや大人と一緒に乗ってあげることが大事なと改めて感じた。

■経費（内部向け）

人件費：45,000円（日当15,000円×3日（ツアー前日・当日・翌日）×1人）

■活動写真





## 第11回実施概要

■日時 2020年8月18日(火) 15:30~17:30

■場所 石巻市大浜

- 目的
- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

- 概要
- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代男性・20代男性・30代女性 合計3名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・スノーボードの感覚と似ている
- ・漁船やカヤックともまた違う新しい感覚
- ・アマモが沢山あって驚いた

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/3名)
- ・大変関心がある (2/3名)

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (3/3名)

【3】雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/3名)
- ・大変関心がある (2/3名)

【4】今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・エコバックを使うようにしたい
- ・ゴミを減らす。1つのものを長く使う
- ・ゴミを見つけたら拾う。ものを大切に使う

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回は3人だったので、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・ゴミの話や、震災の話、艇庫事業の思いなど色々話すことができた

■改善

▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円 × 3日(ツアー前日・当日・翌日) × 1人)

■活動写真



## 第12回実施概要

- 日時 2020年8月19日(水) 13:30~15:30
- 場所 石巻市伊勢畑
- 目的
  - ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする
- 概要
  - 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習(2回目の参加のため省いた)
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング
- 主催 公益社団法人MORIUMIUS
- 参加者
  - 20代男性(2回目)・20代女性(2回目) 合計2名
- スタッフ
  - 中里 潤
- 参加者の声
  - プログラム最中
    - ・前回と違うところに上陸できて嬉しい。新鮮!
    - ・防潮堤を海から見ると、より高く見える。
- アンケート
  - 【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。
    - ・全く関心がない
    - ・あまり関心がない
    - ・どちらでもない
    - ・少し関心がある
    - ・大変関心がある(2/2名)
  
  - 【2】震災や防災への興味関心はありますか。
    - ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (2/2名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ゴミを拾う

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回は2人だったので、しっかりとコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた
- ・2回目の参加だったため、前回と違うビーチに上陸することにした
- ・普段なら、座って漕いでから立って練習をするが、2回目の参加だったので座って漕ぐのを省いたため、いつもより時間を多く確保できた

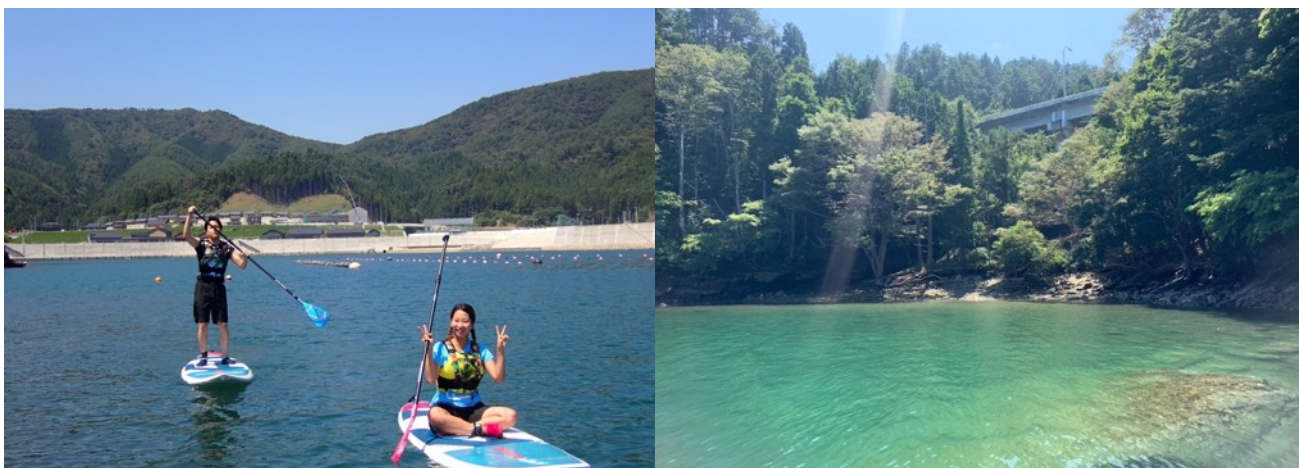
■所感

- ▶リピーター対策のため、フィールドをもっと開拓していく必要があると感じた。

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人)

■活動写真



## 第13回実施概要

■日時 2020年8月20日(木) 15:30~17:30

■場所 石巻市大浜

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

50代男性・40代男性・40代女性 合計3名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

・アマモがもっと増えれば海が豊かになるのに、、、  
流れが穏やかで沢水が流れ続けているからアマモが多いのかな

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (3/3名)

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない

- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (3/3名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (3/3名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・自然の中に入ってみる機会を増やす。  
アマモの群生があることを確認できて嬉しかった。
- ・レジ袋をもらわない
- ・エコバックを使用する
- ・プラスチック製品を使わないように心がける

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・今回も小人数だったので、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・安全管理を徹底できた

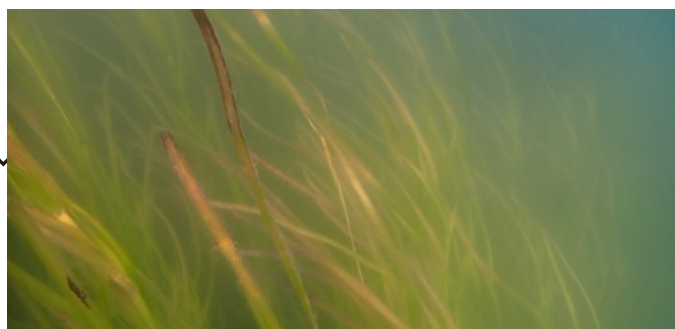
■改善

▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000 円 (日当 15,000 円×3 日(ツアー前日・当日・翌日)×1 人)

■活動写真



## 第14回実施概要

■日時 2020年8月28日(金) 15:30~17:30

■場所 石巻市大浜

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代女性・30代女性・50代男性 合計3名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・スノーボードより難しい。今までに味わったことがない感覚！
- ・こんなにゴミがあると思わなかった。ショック（浮いていた缶とゴミ袋を見て）
- ・同じ状況（天気・海・波）がないことに気づき、1日でこんなにも海が変わることに驚いた

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある
- ・大変関心がある (3/3名)

【2】 震災や防災への興味関心はありますか。

- ・ 全く関心がない
- ・ あまり関心がない
- ・ どちらでもない
- ・ 少し関心がある
- ・ 大変関心がある (3/3名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・ 全く関心がない
- ・ あまり関心がない
- ・ どちらでもない
- ・ 少し関心がある
- ・ 大変関心がある (3/3名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ マイバックを持ち歩く
- ・ 海洋汚染について考える。震災後のゴミ問題について調べる
- ・ 現場に足を運ぶ。子どもたちと一緒に考える

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・ 今回は3人だったので、しっかり一人一人とコミュニケーションをとれた
- ・ 安全管理を徹底できた
- ・ 海洋汚染や生き物、震災がもたらした影響など色々と話すことができた

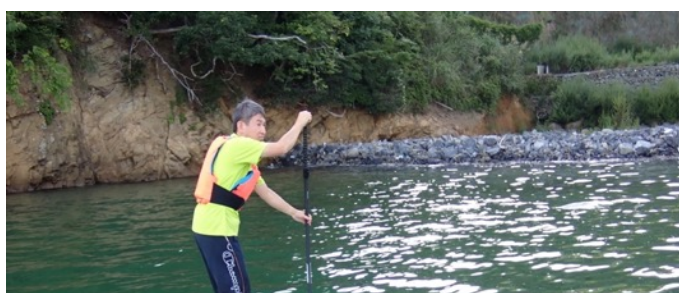
■改善

▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人)

■活動写真







## 第15回実施概要

■日時 2020年9月5日(土) 10:00~12:00

■場所 石巻市伊勢畑

- 目的
- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
  - ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
  - ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
  - ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
  - ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

- 概要
- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
  - 2) プログラムの概要
    - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
    - ②. 海へ出発
    - ③. 座って練習
    - ④. スタンドアップ
    - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

20代女性・40代女性・小学3年女子、小学6年女子 合計4名

■スタッフ

中里 潤

■参加者の声

■プログラム最中

- ・SUPに興味はあったがはじめにくいイメージだったが、親子でできて嬉しい
- ・生き物(カニ・ウニ・魚など)沢山見ることができて楽しい
- ・防潮堤が高くて圧迫感があるけど、それを忘れるくらい楽しい

■アンケート

【1】環境や自然、水の循環への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある(2/2名)
- ・大変関心がある

【2】震災や防災への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【3】 雄勝町や持続可能な地域への興味関心はありますか。

- ・全く関心がない
- ・あまり関心がない
- ・どちらでもない
- ・少し関心がある (1/2名)
- ・大変関心がある (1/2名)

【4】 今回のツアーの中で気付き・感じたことなどツアーを通して、今後ご自身の生活の中で意識して取り組みたいことはありますか。

- ・ゴミを見つけたら拾うようにする
- ・生き物を大切にす
- ・海や川ではゴミを確実に持ち帰るようにする

よかった点よくなかった点 (内部向け)

■よかった点

- ・大人2人、こども2人でペース配分をこどもに合わせてできたのがよかった
- ・安全管理を徹底できた
- ・こどもに合わせて震災については大人の方にのみ話した  
その間はこどもに生き物を探してもらおう工夫をした

■改善

▶特になし

■経費 (内部向け)

人件費：45,000円 (日当 15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人)

■活動写真



## 第16回実施概要

■日時 2020年9月6日(日) 10:00~12:00

■場所 石巻市伊勢畑

■目的

- ・海を学び、海で遊ぶ、海をキレイにする
- ・SUPをきっかけに海を楽しむ・学ぶ機会を創出
- ・マイクロプラスチックや環境問題・震災について知る。興味関心を持ってもらう
- ・海離れを防ぐために、海の新しい楽しみ方を伝える
- ・プログラムを試験的に実施し、プログラムの内容・運営の課題を確認、プログラム修正の参考材料とする

■概要

- 1) 2時間プログラムのトライアルをSUPインストラクターが行う
- 2) プログラムの概要
  - ①. SUPの漕ぎ方・乗り方をレクチャー
  - ②. 海へ出発
  - ③. 座って練習
  - ④. スタンドアップ
  - ⑤. 水上ツーリング

■主催 公益社団法人MORIUMIUS

■参加者

30代女性・30代男性2人・40代男性・50代男性・小学2年男子、小学3年女子  
合計7名

■スタッフ

中里 潤

サブガイド 地元漁師

■参加者の声

■プログラム最中

- ・海と近くて楽しい
- ・生き物が沢山いる！
- ・ビーチグラスが沢山ある！

■アンケート

アンケートなし

よかった点よくなかった点(内部向け)

■よかった点

- ・子ども2人は、お父さん・ガイドと一緒に乗ってもらった。
- ・人数が多かったが、地元漁師にサブガイドについてもらったので、安全管理を徹底できた

- ・ こどもに合わせたプログラムと、大人にはSUPの難しい技に挑戦してもらったり工夫することができた

■改善

- ▶特になし

■経費（内部向け）

人件費：45,000円（日当15,000円×3日(ツアー前日・当日・翌日)×1人）

■活動写真

